

## 保育士の離職を防止し、保育士と子どもが輝く園を増やすことを目指して 初となる「リーベ式保育士白書 2024」を発行

500園以上、のべ22万人以上の保育士と関わってきたリーベが発行。専門家の効果測定も実施

乳幼児期の運動あそびプログラム「リーベ式運動あそび®」や、遊びの創造性を高める保育者向け体験型研修を展開する株式会社リーベ（本社：滋賀県大津市、代表取締役：阪田隼也）は、人手不足や保育の質の低下等が問題視される保育業界で、保育者が生き生きと働き続け、子どもの育ちを一番に考える園を増やすことを目的に、白書「リーベ式保育士白書 2024～保育士の離職を防止し、保育士と子どもが輝く園を増やすために～」を発行します。白書では、保育に関する様々な調査から導き出した、離職する保育士が職場に伝える理由と本当の理由のギャップや、保育者向け研修の参加者から得られた保育の悩みややりがい、研修受講後の仕事への意欲の高まり等について掲載。また、現在大阪大学大学院人間科学研究科の協力を得て当社の保育者向け研修が参加者にもたらす効果を測定しており、その結果の一部を掲載しています。



<https://liebe-japan.com/news/hakusyo2024/>  
からダウンロード可能

### 【概要】

- 保育士の就職の理由1位は「保育者になることが夢だったから」（一般社団法人全国保育士養成協議会,2019）、退職の理由1位は「職場の人間関係」（東京都保健福祉局,2023等）でしたが、園に伝える離職理由とはギャップがあることが分かりました。
- 保育士の悩みでは「子どもと向き合いたいが、子どもの気持ちを否定しても園の方針に従わなければならない」など園の保育理念とのミスマッチ、仕事の楽しさは「管理職や同僚が自分の保育を尊重してサポートしてくれる」など園内の良好な人間関係によって生まれている傾向がみられました。
- 保育者研修で役職に関係なくみんなで1つの課題に取り組み、子どもに戻って楽しむことで園の人間関係が深まり「先生だから～せねばならない」というプレッシャーから解放され、子どものことを考えた保育をしたいと思えるようになる傾向がみられました。
- 大阪大学大学院人間科学研究科秋保亮太助教（2024年3月現在）の協力を得て調査中の保育者研修の効果検証から、ワークエンゲージメント（職務に関する前向きで充実した心理状態）が高い保育者は、学習志向的ワークモチベーション（職務に関する知識や能力を学習しようとする気持ち）や組織コミットメントの愛着要素（組織への情緒的な結びつきや愛着）が高いことが示唆されました。

### 【調査概要】

大阪大学大学院調査期間：2023年6月～2024年3月 調査手法：当社の保育者研修を受講した保育者・管理職へのアンケート

### 本件に関するメディアからの問い合わせ先

株式会社リーベ（担当：阪田） HP: <https://liebe-japan.com/>  
〒520-0113 滋賀県大津市坂本 6-7-51  
電話: 050-3482-2137 mail: [info@liebe-japan.com](mailto:info@liebe-japan.com)

## 【参考資料】

### リーベ式運動あそび®とは

保育現場で行われる運動は、跳び箱や鉄棒、マット運動などの技術練習を「順番を待たせ一人ずつ行う」やり方が一般的です。これに対しリーベ式運動あそび®は、「遊び」に独自の仕掛けをすることで、全員が「待ち時間なく動き続ける」「今できる動きを楽しむ」ことが特長。保育者は順番を待てない子を注意したり、指導や補助に手を取られたりすることがないため、関わり方に悩むことが減り、保育士自身も純粋に「楽しむ」ことができます。子ども自身も「できる・できない」を気にせず、自己肯定感が高まります。2012年に開始して以降、これまでに幼稚園・保育園などで延べ22万人以上に実施されています。

【2023年度研修自治体・団体】京都府2、東京都1、大阪府1、兵庫県1（計5地域）

【2023年度研修園】滋賀県4、京都府3、大阪府2、岐阜県2、兵庫県1、宮城県1（計13園）

東京都私立幼稚園教育研修会(東京都千代田区)京都市小規模保育協議会(京都府京都市)羽曳野市立幼稚園・こども園合同研修会(大阪府羽曳野市)美方郡保育士研修会(兵庫県美方郡)南丹市立保育所・幼稚園・幼児学園・こども園職員連絡協議会(京都府南丹市)さくらんぼ KIDS(京都府京都市)おひさま KIDS(京都府京都市)永興藤尾こども園(滋賀県大津市)認定こども園みのり(滋賀県草津市)認定こども園あそびの丘(兵庫県たつの市)ひなぎくこども園(滋賀県守山市)草津大谷保育園(滋賀県草津市)もずめこども園(京都府向日市)豊木認定こども園(岐阜県揖斐郡)チャイルドルームきいろいくまさん(宮城県仙台市)池田こども園(岐阜県揖斐郡)ピヨピヨ保育園(大阪府松原市)こくま保育園(大阪府大阪市)

### ◆阪田隼也 プロフィール

びわこ成蹊スポーツ大学「幼児体育」専攻、学生時代にキッズサッカープログラムを運営。卒業後、京都市内小中学校にて、保健体育科講師として勤務。その際、運動が嫌い、遊ばない子どもを見て、就学前の体づくりの在り方に疑問を持ち、「子どもの心と体を思いきり満たす運動プログラムを提供したい」と、2012年、リーベ式運動あそび®を開発！大人も子どもも関わるみんなが楽しくなる運動あそびを実践中。

2005.04 びわこ成蹊スポーツ大学入学「幼児体育」専攻、キッズサッカープログラム運営

2009.04 京都市内小中学校にて、保健体育科講師として勤務

2011.04 エルフデザイン株式会社入社 西日本エリア運動あそび指導・環境デザイン担当

2012.04 リーベ起業 リーベ式運動あそび®の開発・指導を開始

2019.09 株式会社リーベ設立。楽しい運動あそび・楽しいおとな研修・楽しいこども遊具の3つの事業部を新設

2022.02 リーベの楽しいほいくメディア事業部を新設

### <有資格>

小学校教諭一種免許状 / 中学校教諭一種免許状（保健体育）

高等学校教諭一種免許状（保健体育） / スポーツ指導基礎資格（スポーツリーダー）

（公財）日本サッカー協会公認キッズリーダー資格 U-10

（公財）日本サッカー協会公認 C 級コーチ

### 【会社概要】

社名	株式会社リーベ
所在地	520-0113 滋賀県大津市坂本 6-7-51
代表取締役	阪田 隼也
創業	2012年4月1日（法人設立2019年9月2日）
事業	リーベの楽しい運動あそび 事業部 リーベの楽しいおとな研修 事業部 リーベの楽しいこども遊具 事業部 リーベの楽しいほいくメディア事業部